

令和元年度加古川東高校・粟津町内会合同防災訓練

レポート；菅野 信成

台風の影響で、天候に気をもんだ状態での「合同防災訓練」でした。令和最初の合同訓練は、10月23日(水) 10:00～12:00の予定で実施されました。町内会からは38名が参加し、2部構成で台風等の災害への対処方法を学びました。

第1部は東高校の清流会館で、皆さんお馴染みの防災士“横山恭子”講師の理解しやすい講演で、巨大台風への日常生活における準備や避難所生活の心がけを教わりました。台風の場合は、備えの時間が充分にあるので、早めの対策をすることが大事。

第2部は、地震発生警報で身を守り、東高校グラウンドへ避難。高校生・教職員とともに、横山恭子講師から「避難所に指定された東高校」に配布されている「非常用備品」の実情(絶対数の少なさ)について説明された。避難所での組織だった活動等についてのアドバイスも受けました。

同時に、粟津少年団が指導してPTAの方と、保存食「アルファ化米」を調理、弁当や小さめのおにぎりにして、高校生と職員150名の方に試食していただきました。



*横山恭子講師の講演



*地震発生；身を守る行動



*アルファ化米の調理



*グラウンドに避難、集合



*荷物のリレー搬送



*非常食の配給訓練

以上。